

あなたの町の国有林

大分西部流域における
国有林野事業の取組



大分西部森林管理署

大分西部流域の位置



お問い合わせ先

名称	郵便番号	所在地住所	電話番号	Fax番号
九州森林管理局	860-0081	熊本市西区京町本丁2-7	096-328-3500	096-311-1284
大分西部森林管理署	877-0011	日田市中城町1-1	0973-23-2161	0973-23-2163
三芳森林事務所	877-0011	日田市中城町1-1	0973-22-4001	同 左
玖珠森林事務所	879-4404	玖珠郡玖珠町大字森86-9	0973-72-0673	同 左
中村森林事務所	879-4802	玖珠郡九重町大字野上34-1	0973-77-6831	同 左

大分西部流域の概要

1 国有林野の位置、面積

流域は、大分県の西部、日田市、玖珠郡(九重町・玖珠町)の1市2町となります。面積は、大分県全体の19%に当たる122,391haとなっています。

そのうち80%に当たる97,469haが森林で、国有林の面積は、8,243haとなっています。

2 地勢

九州の屋根の一角に当たる涌蓋山、星生山、福万山、岳滅鬼山、釈迦岳、尾ノ岳など、標高1,000mを超える山系によって、玖珠盆地、日田盆地が形成されています。

3 気候

山地型気候区に属し、年平均気温15℃、降雪も多く年平均降水量は1,800mmです。

4 国民の森林としての管理運営

森林には、国土の保全や水資源のかん養、環境保全など多くの機能があります。

国有林は、これらの公益的機能を発揮するために、森林を求められる機能別に区分して管理・経営を行い、国民生活の安心・安全の確保や、森林が育む動植物の生息環境を維持しながら、資源である木材を供給しています。

大分西部流域の国有林野のうち55%に当たる4,325haはスギヒノキなどの人工林となっています。

また、56%に当たる4,609haは、自然公園に指定されており希少な動植物の保護、自然とのふれあいの場の提供に努めています。

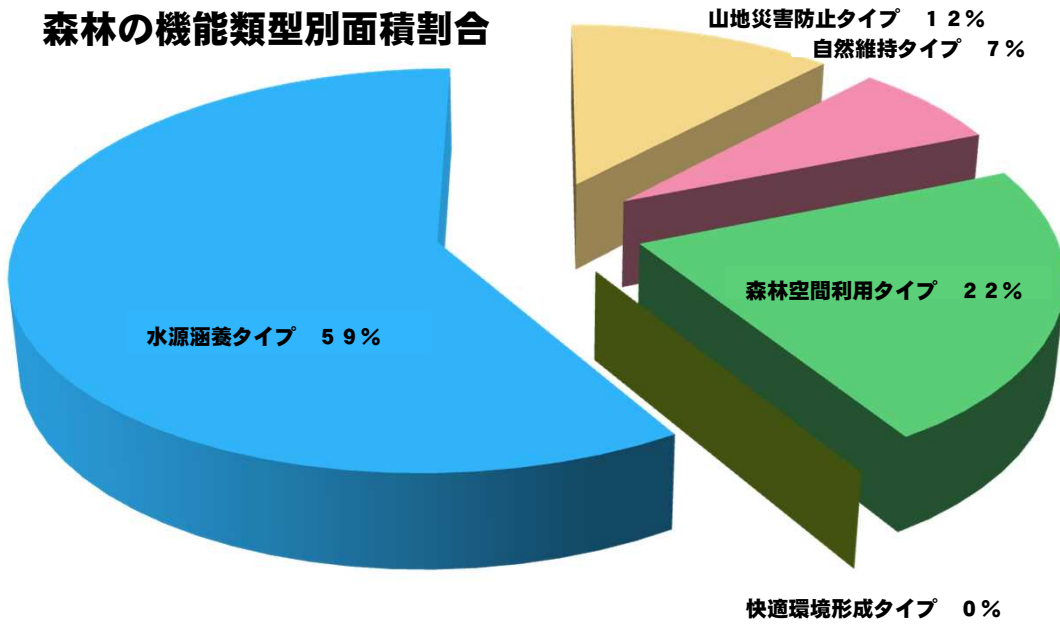


自然環境の維持保全



森林とのふれあいの場の提供

森林の機能類型別面積割合



水資源を育む森林の整備



国土保全機能の発揮

大分西部森林管理署の主な取組

健全な森林の育成

適切な管理を行い、森林の多様な機能の発揮とともに木材の安定供給に努めています。



スギ林

安心・安全の確保

自然災害を受けた林地で、国土の復旧のための工事を行っています。



治山ダム

地域との連携

民有林と連携して自然災害の未然防止や被害抑制に努める取組を行います。



地域の安全確保に向けた森林情報の共有及び長期的な森林の育成に関する協定の締結

動物被害対策

地域と連携し、シカによる食害対策に取り組んでいます。



侵入防止柵の設置

文化の継承・環境教育

木の文化への支援



木うそ

太宰府天満宮の伝統行事、うそ替に使用される「木うそ」の原料となるコシアブラを保存。

地域イベントへの参加



子どもたちの木工品作成体験の場を設け、木の温かさに触れる機会を提供。

技術の開発と普及

採材検討会



資源の有効活用と収益を左右する有利な採材方法を検討。

体験研修会



次代を担う若者に対する、高性能林業機械シミュレーター体験研修会を開催(日田林工高等学校)。

* 日田市

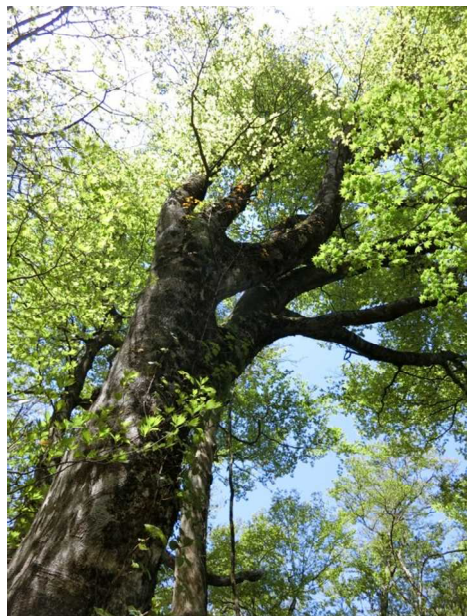
うらせぼる 三春原スギ展示林



名前のお通り、三春原(うらせぼる)地区が原産地といわれる優れたスギ品種を保存、展示しています。

権現岳林木遺伝資源保存林

権現岳への登山ルートにあり、シオジ、ケヤキ、ブナを中心とした天然林で、北部九州においては希な森です。



協定林「ひかりと風の森」



日田市と協定を結び、市有林と国有林が協力して水源林を育成する森林を設定しています。子どもたちが天然林の巨木に触れ、流れ出る水に戯れるなどの森林体験も行われています。

* 九重町

山肌をピンクに埋め尽くすミヤマキリシマ



四季を通じて多様な彩りを見せるくじゅう連山には、登山や避暑を目的に多くの人を訪れます。

日本一を誇る“夢”大吊り橋

一部国有林を利用した全国有数の大吊り橋からは、国有林を含む壮大な溪谷美が眺望でき、多くの観光客でにぎわっています。



森林保護員によるパトロール



春・秋の行楽シーズンには森林保護員(通称:グリーン・サポート・スタッフ)が、くじゅう連山の貴重な自然の保護や、利用マナーなどを登山者などに呼びかけています。

* 玖珠町

日田耶馬英山国定公園



耶馬日田英彦山国定公園の中核をなす奇岩と溪谷美は訪れる人の感動を呼びます。

間伐の実施と木材の供給

健全な森林を育て、豊富な森林資源を充実させるため、適正な間伐を行っています。
間伐材は木材として需要者に供給されています。



国有林野の活用



椎茸の栽培に必要な原木の供給とともに、ほだ場としても国有林が利用されています。



大分西部森林管理署庁舎(平成24年10月落成)

構造材、内装材には、国有林間伐材をはじめ県産材をふんだんに使用(構造・造作材114m³、内装材18m³)し、天領日田の街並みに合わせて切妻風屋根の落ち着いた町屋風の木造平屋建てとしています。

大分西部森林管理署

〒877-0011

日田市中城町1-1

TEL 0973-23-2161

FAX 0973-23-2163

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/oitaseibu/index.html>